

旅券(パスポート)申請のご案内

10月3日から、市民課に旅券の申請・受取窓口を開設します。

旅券(パスポート)は、外国であなたの国籍・身分を証明する重要な公文書です。そのため、申請から受け取りまでは一定の手続きが必要です。

また、紛失したり盗難にあつたと犯罪に利用される恐れがありますので大切に保管してください。

③申請する前に 美祢市で申請できる人は、日本国籍を有し、原則として山口県内に住民登録のある人です。

※20歳以上の人は、10年用旅券又は5年用旅券のいずれかの旅券を選択できますが、20歳未満の人は5年用旅券のみとなります。(年齢は誕生日の前日に1歳加算されます。)



- ①取扱窓口 市民課(本庁)
 ②申請・交付の取扱時間 月～金曜日 9時～17時
 ※土・日曜日、祝日及び12月29日～1月3日の間はお取り扱いできません。

④必要書類、手数料、交付日数

区分	申請に必要な書類※1	旅券種類	収入印紙	県収入証紙	合計	交付日数
一般旅券発給申請 (切替新規・訂正新規を含む)	①一般旅券発給申請書	10年用	14,000円	2,000円	16,000円	概ね 8日 ※3
	②戸籍謄(抄)本 1通(切替新規は、成人で氏名・本籍の県名に変更がなければ戸籍省略可)					
	③写真 1枚					
一般旅券発給申請 (切替新規・訂正新規を含む)	④身元確認書類(運転免許証等の場合は1点、健康保険証等の場合は2点、有効な原本に限る)	5年用	9,000円	2,000円	11,000円	概ね 8日 ※3
	⑤前回取得の失効旅券(新規発券の場合)もしくは、所持の有効旅券(切替、訂正新規の場合)	5年用 (12歳未満※2)	4,000円	2,000円	6,000円	
記載事項の訂正	①一般旅券訂正申請書 ②訂正を受けようとする旅券 ③記載事項に変更を生じた事実を立証する書類 戸籍謄(抄)本 1通	全	700円	200円	900円	概ね 7日 ※3

※1 申請には住民票が必要ですが、美祢市民で住民基本台帳での確認に同意される人は不要です。

※2 12歳の誕生日の前日に、12歳となりますのでご注意ください。

※3 交付日数には、土・日曜日、祝日及び12月29日～1月3日を含みません。また、申請事項(写真を含む)に不備があった場合は、交付日数が延伸します。

問合せ先 市民課(☎0837(52)5230)

第4回 銅山まつり

10月30日(日) 10時～15時(小雨決行)

場所 長登銅山文化交流館広場(美祢市美東町長登)
 主催 銅山まつり実行委員会、美祢市、教育委員会
 共催 日本銅センター、長登古代銅製錬愛好会、美東町文化研究会、長登銅山跡保存会、長登銅山窯愛好会、綾木竹細工教室

申込・問合せ先
 長登銅山文化交流館(美祢市美東町長登610番地)
 (☎・FAX08396(2)0055)



昨年の『古代銅製錬復元実験』の様子

開催行事

- 開会セレモニー
11時30分～ もちまき・長登太鼓演奏
- 第11回古代銅製錬復元実験(8時～15時)
8時～ 製錬炉火入れ
9時～ 鉱石投入開始
(フイゴ踏み体験希望者募集※当日申込み可)
10時30分～ 第1回からみ口開栓
- 鑄造体験コーナー
銅・錫での鑄造体験(メダル・ストラップ作り)出来上がり品は各自持ち帰り(事前申込み必要、1人300円)
- 竹細工体験コーナー
製品は持ち帰り(事前申込み必要、無料)
- 炭窯出し・製炭体験コーナー
木炭持ち帰り(事前申込み必要、無料)
- 古代銅山探検ツアー
10時発、13時発(当日申込み可)
- 国史跡銅山クイズウォーク
正解者には賞品有(当日申込み可)
- 各種バザー・取れたて地元農産物・特産品即売コーナー
- フリーマーケット

病院だより30



美祢市立病院地域連携室 〜地域医療をつなぐ地域連携室〜

美祢市立病院

地域連携室



右から、室長 山田千鶴子、ソーシャルワーカー 南回由理子

美祢市立病院地域連携室は、市民の皆さんが安心して

前回の美東病院地域連携室でも紹介したとおり、医療機関、福祉施設などとの連絡調整業務があげられます。

他の病院に入院されている時、患者さんや家族の希望で美祢市立病院に転院したい場合には入院されている病院の主治医の許可が必要になりますが、空きベッドの確認や転院の日程調整など地域連携室を通じて転院の調整を行います。これを前連携といいます。また、美祢市立病院から退院される時に在宅で看護を受けたり、施設に入所されたりする場合の支援の検討、調整を行います。これを後連携といいます。

美東病院との連携

美祢市立病院と美東病院の二つの市立病院の連携も行っていきます。

例えば、現在、美祢市立病院には泌尿器科の常勤医師がいますが美東病院にはいません。逆に美東病院には消化器系内科の常勤医師がいますが美祢市立病院にはいません。より専門的な治療や手術が必要な場合にはお互いに紹介し、それぞれの病院の機能を補完しています。また、市外の医療機関から転院の紹介があった場合にはベッドの空きがない時には、美東病院を紹介することもあります。

医療を地域全体で支えましょう

美祢市立病院は地域の中核

病院として市民に信頼され支えられる自治体病院として、安全で質の高い医療の提供に努めています。また、地域の限られた医療資源を効率的かつ効果的に活用する体制を地域全体で構築する必要があります。病院内で全ての医療が完結する訳ではありません。市内には開業医（かかりつけ医）や訪問看護、福祉施設、訪問介護など様々な医療・福祉機関があり、これら相互の連携を図り地域全体で美祢市の医療を支えることが大切です。

そのためには地域連携室では退院後に引き続き在宅医療看護や福祉施設への入所が必要な患者さんに対して、これらの機関と連携をしながら、患者さんやご家族へ十分な説明や意見を伺い、また、病院内でも医師や看護師、ケアマネージャー、福祉施設職員などを交えた検討会を開催しています。退院される患者さんやご家族の不安が解消され、安心して退院後の生活が送れるように支援の内容や方法を検討しています。

医療のことなら何でも相談

地域連携室では看護、福祉、介護など医療に関することなら何でも相談を受け付けています。各種制度の情報提供や申請・相談窓口の紹介などを行っています。入院や外来で美祢市立病院をご利用の人はもちろん、美祢市立病院をご利用されていない人もご利用

いただけます。また、電話での相談も受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

終わりに

美祢市の中で安心して医療、介護が受けられるようこれからも医療機関、福祉施設との連携強化はもちろんな患者さんや家族の皆さんの不安が解消されるよう相談業務にも力を入れたと考えています。

相談・退院支援・医療機関との連携件数

年度	退院支援	医療・介護相談	医療機関との連携	合計
平成20年度	149件	362件	73件	584件
平成21年度	195件	307件	198件	700件
平成22年度	275件	234件	239件	748件

主な連携病院

美祢市立美東病院、美祢市内開業医、宇部興産中央病院、王司病院、岡田病院、小郡第一総合病院、関門医療センター、済生会下関総合病院、済生会山口総合病院、山陽小野田市市民病院、下関厚生病院、下関市立中央病院、下関市立豊田中央病院、セントヒル病院、長門総合病院、山口宇部医療センター、山口赤十字病院、山口大学医学部附属病院、山口労災病院など

問合せ先 美祢市立病院

（☎0837(52)1700）